

チェーンソーのスペシャリストを講師に取扱訓練を実施

令和5年1月29日（日）、佐伯消防団八幡分団、河内分団の消防団員約30名が西風新都訓練場に集結し、特殊資器材であるチェーンソー取扱訓練を実施しました。

講師は同じ佐伯消防団の他の分団に所属する優れた技能を持つ方で、チェーンソーの基本構造に始まり、点検の仕方、故障時の対応、切断時の安全管理や注意点など、普段扱うことのない特殊資器材をわかりやすく指導してもらいました。

実際に切断してみると予想以上に難しいことがわかり、一歩間違えば怪我をする恐れもあることからどの団員も真剣に訓練に取り組みました。

この訓練により、倒木の排除など実際の災害などで活用できることを確信しました。



刃の使い方について指導



危険なキックバック現象を再現



垂直玉切り訓練



刃の研ぎ方と清掃組立を指導

